

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2016年7月6日 作成

全数把握対象感染症発生状況 (三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	10代	2016年6月28日	2016年7月1日	2016年7月4日	O157 (VT2)	便培養法	腹痛 水様性下痢	経口感染	

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	60代	2016年6月20日	2016年6月23日	2016年6月23日	A群	分離・同定による病原体の検出 (血液)	ショック 軟部組織炎 全身性紅斑性発疹	創傷感染	

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 後天性免疫不全症候群)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	60代	/	2016年7月2日	2016年7月2日	無症候性キャリア	PA法 Western Blot法	/	同性間性的接触	

全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	60代	2016年6月22日	2016年6月22日	2016年6月22日	血清型未実施	分離・同定による病原体の検出 (唾液・血液)	頭痛、発熱 意識障害 髄膜炎、菌血症	副鼻腔炎からの波及疑い	

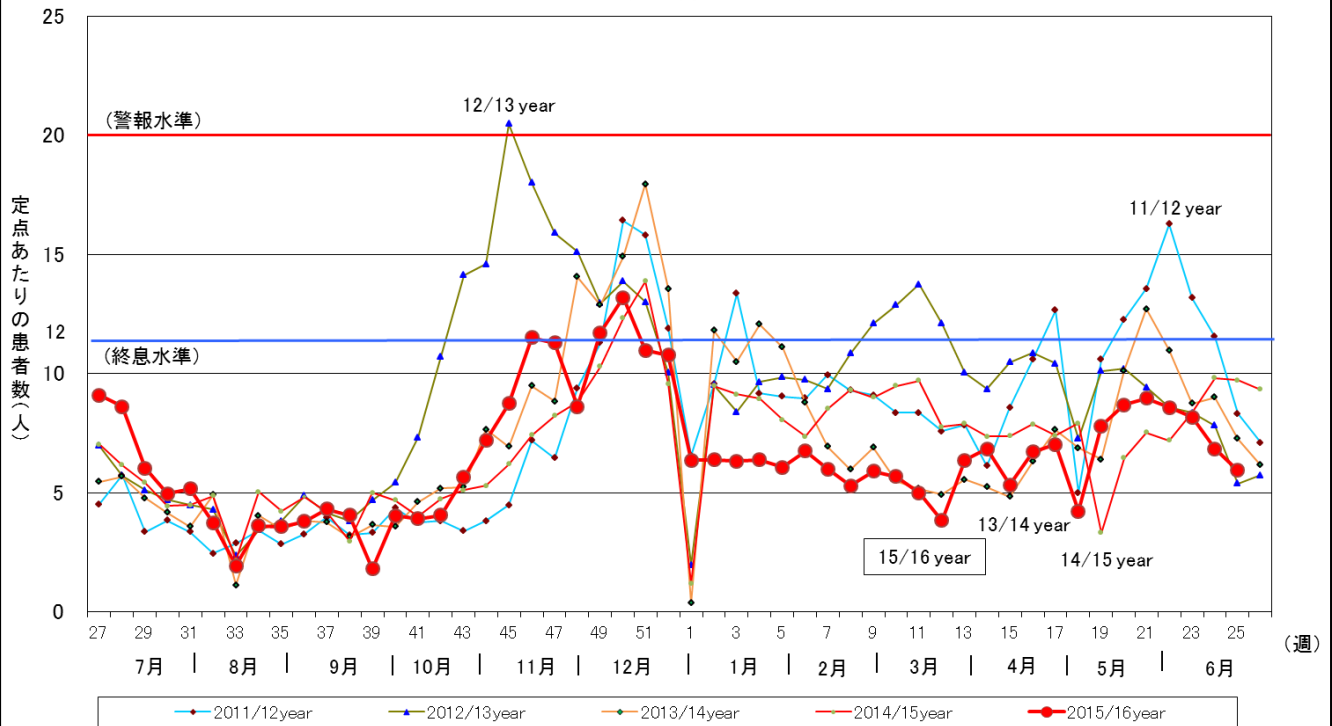
全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 急性脳炎)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
男	30代	2016年6月18日	2016年6月25日	2016年6月26日	病原体不明	臨床症状	発熱、項部硬直、頭痛、意識障害、髄液細胞数の増加	不明	
女	0～4歳	2016年6月30日	2016年6月30日	2016年7月1日	病原体不明	臨床症状	発熱、痙攣	不明	
男	5～9歳	2016年7月2日	2016年7月3日	2016年7月4日	病原体不明	臨床症状	発熱、痙攣、意識障害	不明	
男	0～4歳	2016年7月3日	2016年7月3日	2016年7月5日	病原体不明	臨床症状	発熱、嘔吐、意識障害	接触感染	

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
ヒトメタニューモウイルス	咽頭ぬぐい液	兵庫	1歳5ヶ月男児 (6/8採取、39℃、上気道炎)
	鼻腔ぬぐい液	兵庫	11ヶ月女児 (6/10採取、発熱あり、肺炎)
A群ロタウイルス	便	東灘	6歳9ヶ月男児 (6/9採取、発熱なし、感染性胃腸炎)
RSウイルス	鼻腔ぬぐい液	須磨	69歳男性 (6/15採取、39℃、上気道炎)
単純ヘルペスウイルス1型	咽頭ぬぐい液	中央	5歳6ヶ月男児 (6/20採取、39℃、ヘルパンギーナ)
コクサッキーウイルスA4型	咽頭ぬぐい液	東灘	5歳9ヶ月女児 (6/21採取、発熱あり、ヘルパンギーナ)
	咽頭ぬぐい液	東灘	2歳4ヶ月男児 (6/22採取、38℃、手足口病、ヘルパンギーナ)
コクサッキーウイルスB1型	咽頭ぬぐい液	中央	4歳男児 (6/22採取、39℃、ヘルパンギーナ)
ムンプスウイルス	唾液	西	7歳8ヶ月女児 (6/27採取、発熱あり)

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



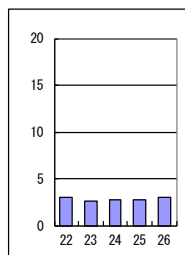
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 22 週 平成28年5月30日

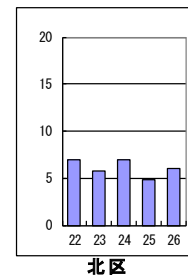
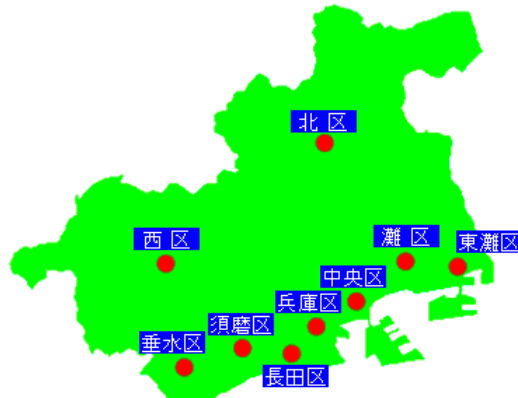
～

第 26 週 平成28年7月3日

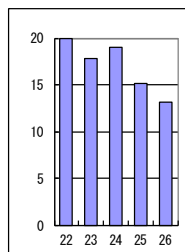
感染性胃腸炎



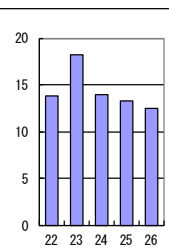
西区



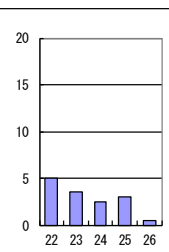
北区



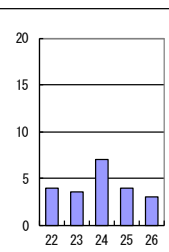
垂水区



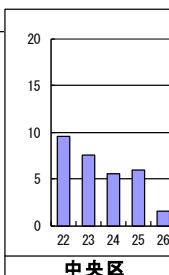
須磨区



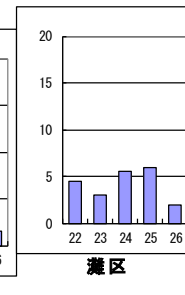
長田区



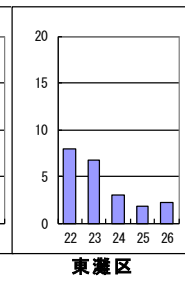
兵庫区



中央区



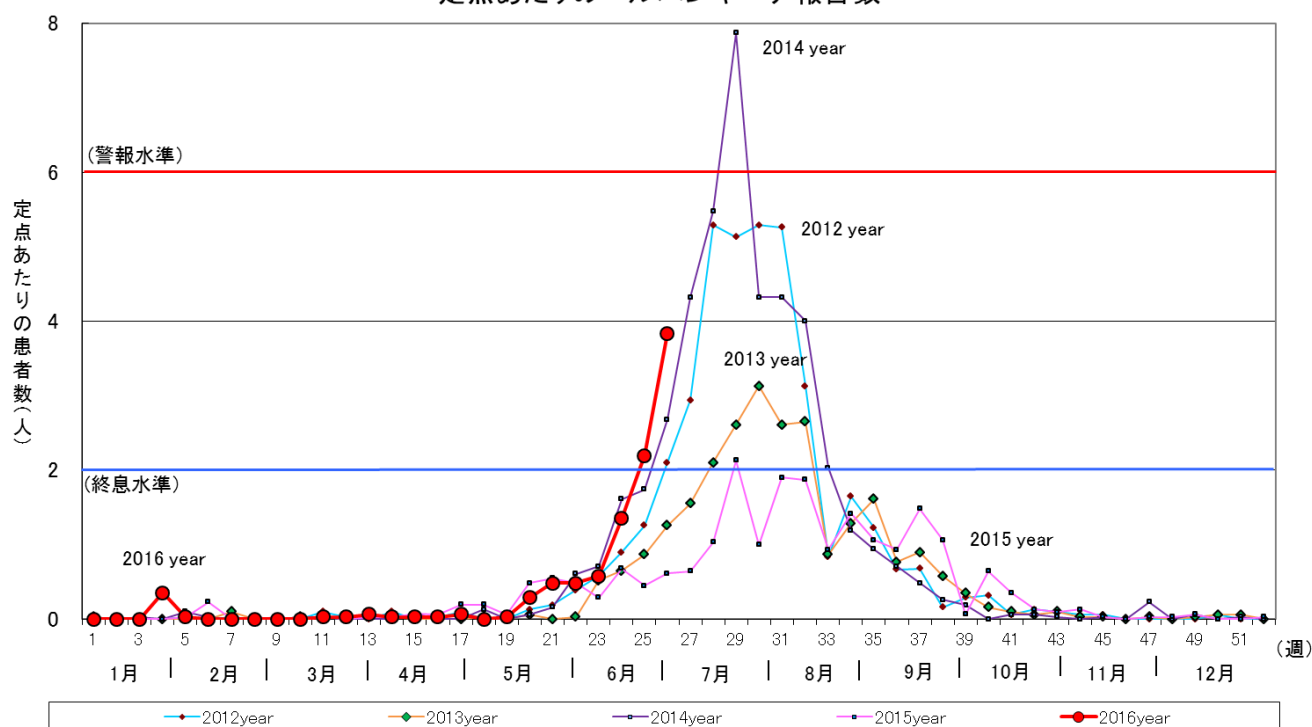
磯区



東区

※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継続的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりのヘルパンギーナ報告数



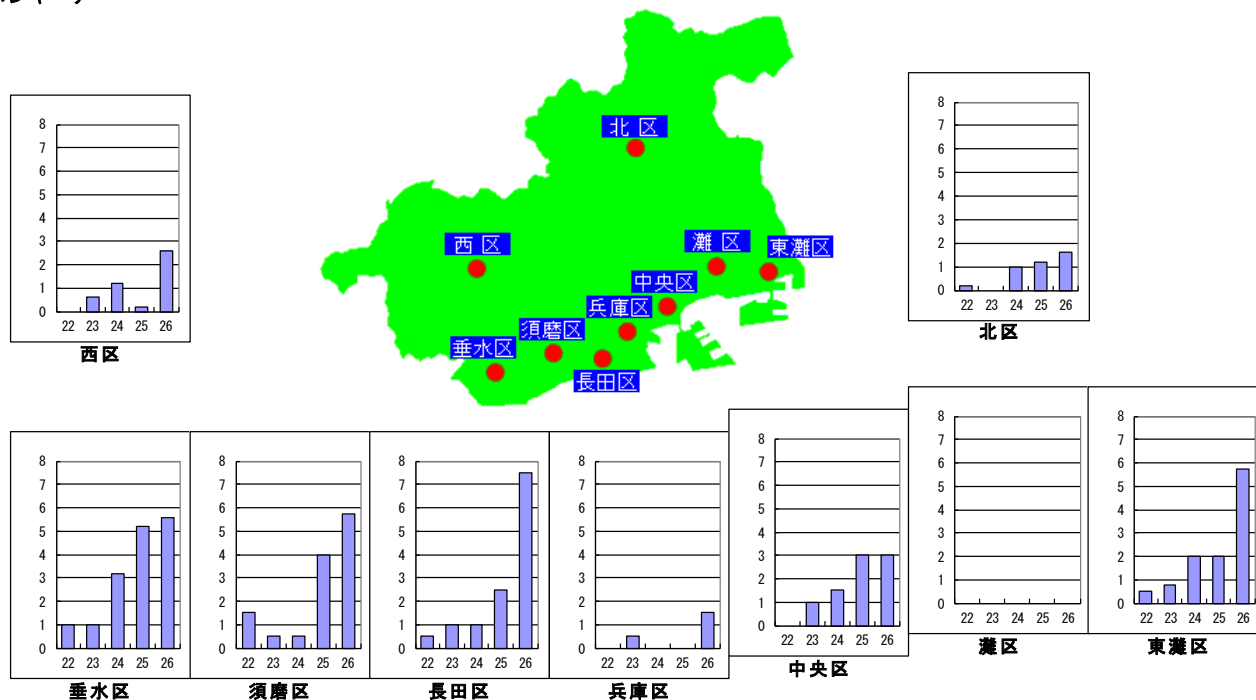
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 22 週 平成28年5月30日

～

第 26 週 平成28年7月3日

ヘルパンギーナ



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継続的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりの患者数(人)

(注意報水準)

(終息水準)

2010 year

2016 year

2014 year

2015 year

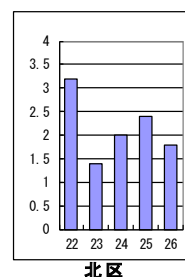
2013 year

1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 (週)

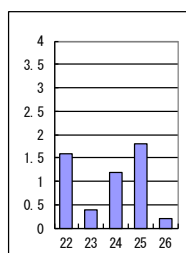
— 2010year — 2013year — 2014year — 2015year — 2016year

第 26 週 平成28年7月3日

Day	Number of People
22	1
23	0.5
24	1.8
25	1.4
26	0.8

[illegible]

北区



Day	Number of People
22	0.75
23	1.25
24	0.75
25	1.75
26	1.5

Number	Number of People
22	0
23	1
24	0
25	0
26	0.5

Date	Number of people
22	0
23	0
24	1.5
25	0
26	1.5

年齢	人数
22	1
23	0.5
24	1
25	1.5
26	0.5

灘区	魚の尾数
22	1.0
23	0.5
24	0.5
25	0.5
26	1.0

年齢	人数
22	1.0
23	0.8
24	1.0
25	0.8
26	1.3

東灘区

東灘区

※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継時的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。